

平成 16 年度 秋セメスタ

玉川大学 工学部

「学生による授業評価」 報告書 9

学外ネットワーク用

玉川大学 工学部 自己点検委員会

無断転載を禁じます

「学生による授業評価」報告書 9

目 次

1. 全体の集計結果	・・・・・・・・・・・・・・・・	3
------------	------------------	---

1. 全体の集計結果

平成16年度秋 セメスタ 学生による授業評価 集計結果

工学部自己点検委員会

1. 参加状況

注:2005年3月17日現在の値です。

	参加科目数					参加教員数					公表可の教員数				
	H14年秋	H15年春	H15年秋	H16年春	H16年秋	H14年秋	H15年春	H15年秋	H16年春	H16年秋	H14年秋	H15年春	H15年秋	H16年春	H16年秋
機械工学科 [機械システム学科]	17	15	16	25	21 (54%)	10 (83%)	7 (64%)	8 (73%)	10 (83%)	11 (73%)	5 (50%)	4 (57%)	6 (75%)	7 (70%)	11 (100%)
電子工学科 [知能情報システム学科]	24	18	19	25	37 (93%)	11 (84%)	13 (100%)	11 (85%)	14 (82%)	17 (94%)	7 (64%)	8 (62%)	7 (64%)	11 (79%)	17 (100%)
情報通信工学科 [メディアネットワーク学科]	21	26	20	25	34 (85%)	10 (67%)	10 (71%)	11 (79%)	13 (87%)	14 (93%)	6 (60%)	4 (40%)	5 (45%)	10 (77%)	14 (100%)
経営工学科 [マネジメントサイエンス学科]	13	12	17	8	8 (36%)	7 (54%)	7 (54%)	9 (69%)	4 (22%)	4 (67%)	5 (71%)	4 (57%)	4 (44%)	11 (25%)	4 (100%)
共 通	24	30	30			8 (67%)	8 (73%)	9 (75%)			1 (13%)	1 (13%)	2 (22%)		
非常勤	24	16	16	9	18 (82%)	14 (---)	9 (---)	9 (---)	7 (---)	13 (93%)	12 (86%)	8 (89%)	9 (100%)	7 (100%)	13 (100%)
合 計	123	117	118	92	118 (72%)	60 (71%)	54 (73%)	57 (76%)	48 (66%)	59 (87%)	36 (60%)	29 (54%)	33 (58%)	36 (75%)	59 (100%)

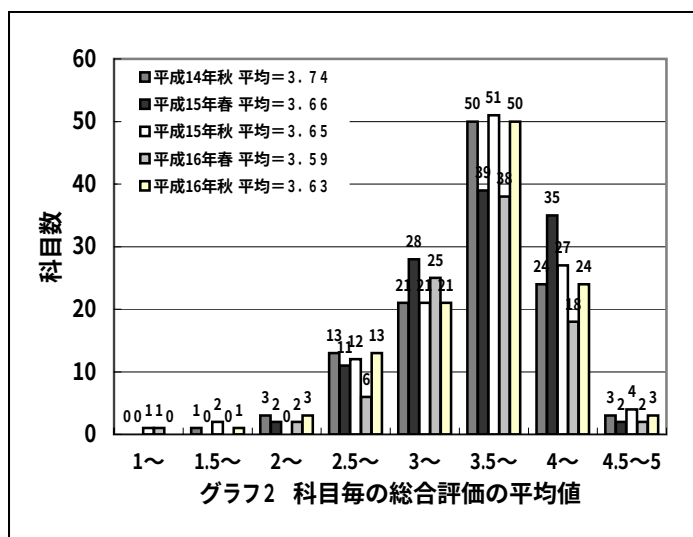
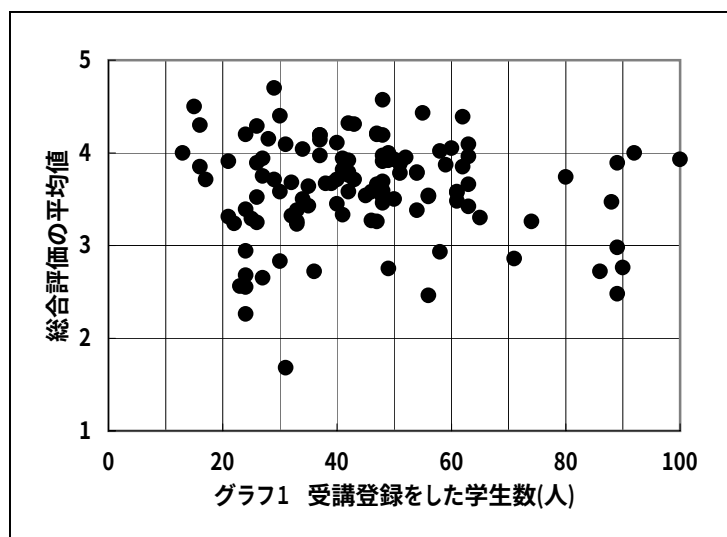
H16年度は[]内の学科名となります。

2. 各質問項目の平均 (質問内容については、“9. 質問項目と評価方法”を参照して下さい。)

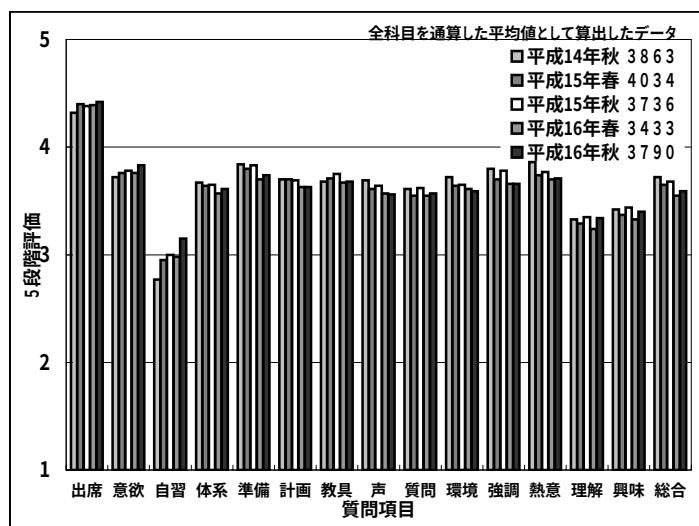
質 問	学生について			教員について									学生の		総合
	出席	意欲	自習	体系	準備	計画	教材	声	質問	環境	強調	熱意	理解	興味	
平 均	4.40	3.83	3.13	3.63	3.75	3.64	3.69	3.60	3.60	3.63	3.69	3.72	3.34	3.41	3.62
分 散	0.83	0.94	1.12	0.89	0.89	0.90	0.92	0.95	0.95	0.92	0.96	0.90	0.97	1.00	0.88
前回の平均	4.35	3.77	3.00	3.61	3.75	3.66	3.72	3.61	3.58	3.63	3.67	3.74	3.28	3.39	3.59

3. 総合評価の分布

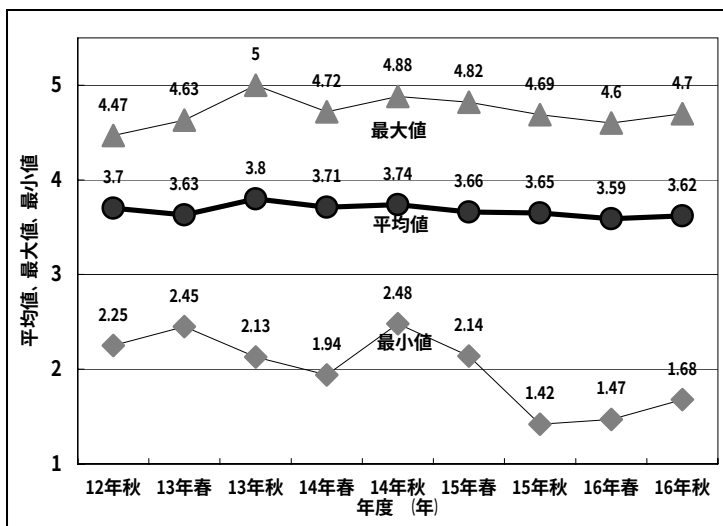
4. 科目毎の総合評価の平均値



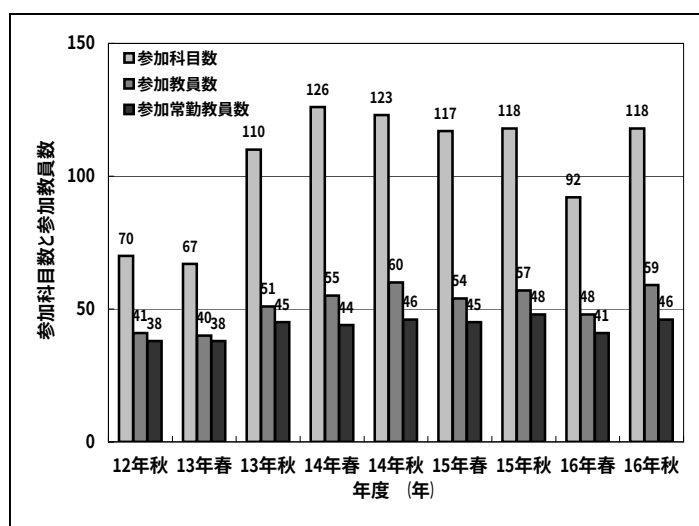
5. 全科目を通して回収されたアンケートの平均



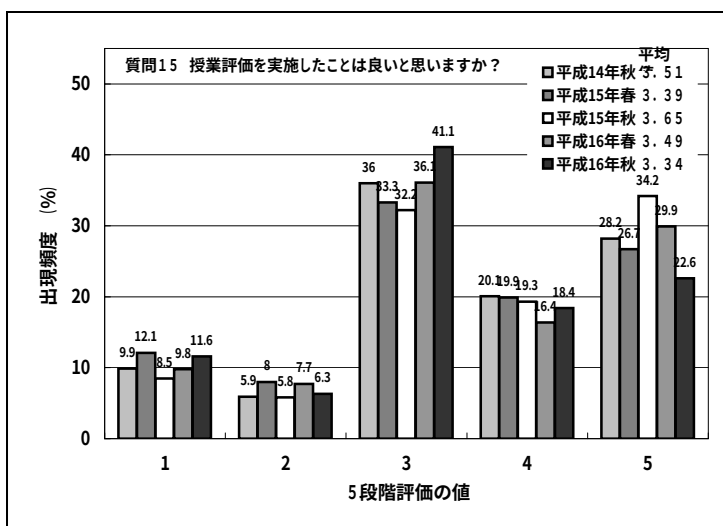
6. 授業評価の平均値、最大、最小の年次推移



7. 参加科目数と参加教員数の年次推移



8. 学生の期待度



9. 質問項目と評価方法

A. 学生の取り組み

- 1 授業にはよく出席した (出席)
- 2 授業には意欲的に取り組んだ (意欲)
- 3 授業以外によく予習復習した (自習)

B. 教員の取り組み

- 4 授業の内容は体系的であった (体系)
- 5 毎回よく授業の準備がされていた (準備)
- 6 シラバスにそって授業が行なわれた (計画)
- 7 教材・教具・板書を有効に使った (教具)
- 8 教員の声や話し方は明瞭で聞き取り易かった (声)
- 9 授業中に学生の参加 (質問・発言など) を促し、適切に対応した (質問)
- 10 教員は学問をする雰囲気を保つよう努力した (環境)
- 11 教員は授業中重要な箇所を強調して要約してくれた (強調)
- 12 教員は毎回熱意を持って授業をした (熱意)
- 13 授業全体についてよく理解できた (理解)
- 14 授業の内容に興味を持てた (興味)

C. その他

- 15 「学生による授業評価アンケート」を実施した事は良いと思いますか (学生の期待度)

D. 総合評価

- 16 授業に対する総合評価をして下さい. (総合)

評価方法

- 5: 強くそう思う (非常に良い)
- 4: ややそう思う (良い)
- 3: どちらとも言えない (普通)
- 2: あまりそう思わない (余り良くない)
- 1: 全くそう思わない (良くない)

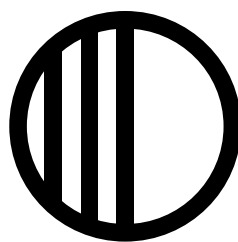
本報告書の編集は、以下の委員によって行いました。

平成16年度 玉川大学 工学部 自己点検委員

機械システム学科	春日幸生（委員長）
知能情報システム学科	椎尾一郎・山田博三（担当主任）
メディアネットワーク学科	土山牧夫
マネジメントサイエンス学科	久保 創

この報告に関するお問い合わせ、ご意見がございましたら、下記までご連絡ください。

東京都町田市玉川学園6-1-1 （郵便番号194-8610）
玉川大学 工学部 情報通信工学科 土山牧夫
電子メールアドレス： tyama@eng.tamagawa.ac.jp



発 行： 玉川大学 工学部 自己点検委員会
住 所： 東京都 町田市 玉川学園 6-1-1
発行日： 2005年5月31日